

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年03月11日

計画の名称	下水道による快適、安心なまちづくり重点計画													
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	吉田町													
計画の目標	未普及地域の整備促進により下水道処理人口普及率の向上を図る。 経営戦略に基づき、安定的な下水道事業を実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		840	A	840	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	吉田町住吉地区、片岡地区、川尻地区の面整備を進め、下水道処理人口普及率を40%（H30当初）から42%（H34末）に増加。			
	下水道処理人口普及率 % = （下水道処理人口（下水道法第9条の供用開始を公示した区域内の人口）（人）） / （行政人口）	40%	41%	42%
2	全体計画・事業計画策定			
	計画策定状況 計画策定率（%） = 策定した計画数 / 策定する計画数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	管渠（ 汚水）	新設	吉田処理区污水管渠整備 （未普及解消）	污水管渠 L=5.1km	吉田町	■	■	■	■	■	830		-	
	A07-002	下水道	一般	吉田町	直接	吉田町	-	新設	全体計画・事業計画策定	全体計画・事業計画等見直し 業務 1 式	吉田町				■	■	10		-	
											小計							840		
											合計							840		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
吉田町上下水道課内で事後評価を実施	令和7年3月
	公表の方法
	町のホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画的に未普及地域の整備を促進することで下水道人口普及率を向上させることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
令和8年度の概成に向け、未普及地域における公共下水道の優位性を経済比較し、より効果的な整備の促進を図る。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率（％）		
	最 終 目標値	42％	町全体の人口減少率に対し、整備区域の人口減少率が高くなっていることから実績値が目的値に達しなかった。
	最 終 実績値	39％	
2	計画策定率（％）		
	最 終 目標値	100％	
	最 終 実績値	100％	